

MiTERAS

仕事可視化

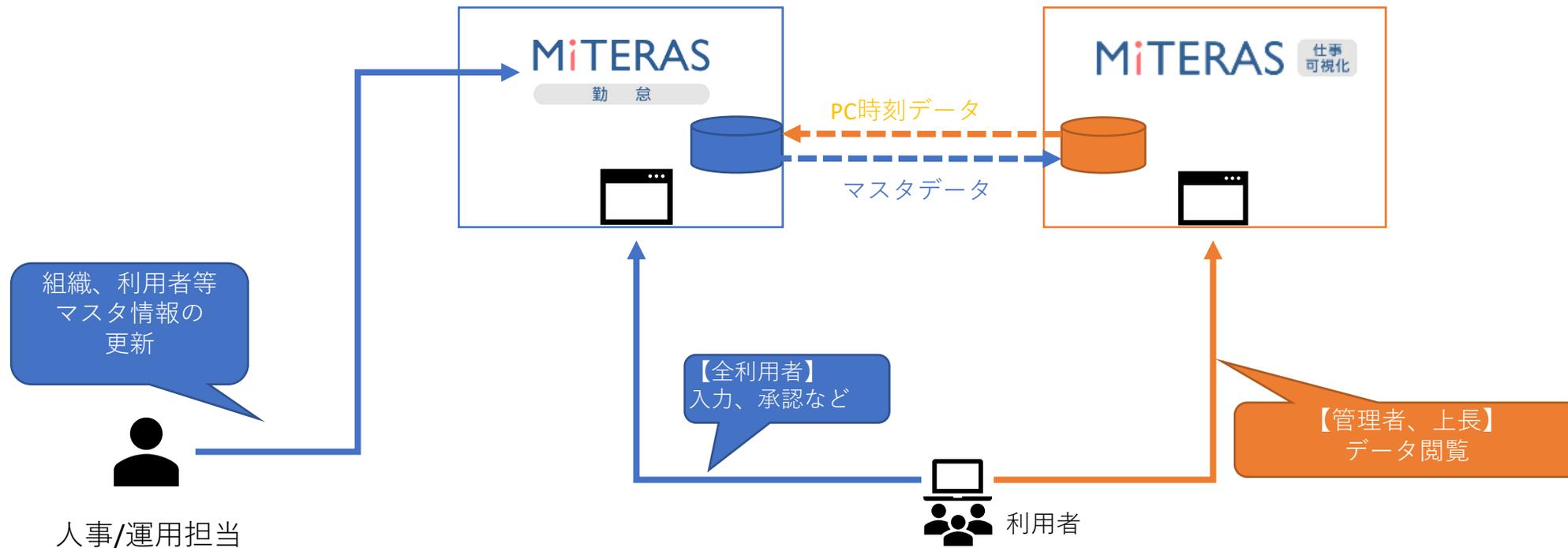
スタートガイド
MITERAS勤怠併用環境向け

- M 本書は、MITERAS仕事可視化をMITERAS勤怠と併用される管理者向け説明を記載したものです。
- M 本書は記載時点の情報になりますので、不明点、更新版についてはサポートにお問合せください。

ページ	項目	内容
P3	MITERAS製品を併用する環境について	MITERAS勤怠と併用する環境について説明を記載します。
P5	概要	MITERAS仕事可視化内の用語、ロール、プランについて記載します。
P8	運用	運用フロー、タスクについて記載します。
P10	運用ツール	提供されるツール機能の概要、提供について記載します。
P15	サポート問合せ	問合せ先について記載します。
P16	注意事項	基本的な注意事項を記載します。
P17	システム情報	システムの要件や、セキュリティについて記載します。 情報システム担当者/導入担当者向けの情報です。

MITERAS製品を併用する環境について

- MITERAS仕事可視化をMITERAS勤怠と併用いただく場合、主要なデータは1日毎に連携を行います。
- 勤務時間と、PC稼働時間に乖離については、MITERAS勤怠から確認ができるようになります。



MITERAS製品を併用する環境について

- MITERAS勤怠の画面では以下のように、勤務時間乖離をチェック、理由を記載する列が表示されます。（下図赤枠）
- MITERAS仕事可視化のWeb管理画面では、乖離に関する情報は表示せず、PCログ情報のみを表示されます。

The screenshot displays the MITERAS attendance management interface. The main table shows attendance records for various dates from 01 (木) to 17 (土). Each row includes columns for date, status, schedule, application status, and deviation reason. Red boxes highlight specific areas: one box points to the 'PC開始時間' (PC start time) column, another to the 'PC終了時間' (PC end time) column, and a third to the '乖離理由' (deviation reason) column. The deviation reason column contains green icons (indicating input is complete) and white icons (indicating input is not complete).

PC開始時間：
PCの電源を入れ、OSを開始した時間

PC終了時間：
PCをシャットダウンし、OSを終了した時間

乖離理由：
緑アイコンなら乖離理由が入力済み
白アイコンなら乖離理由が未入力
クリックすると、乖離理由の入力画面がポップアップする

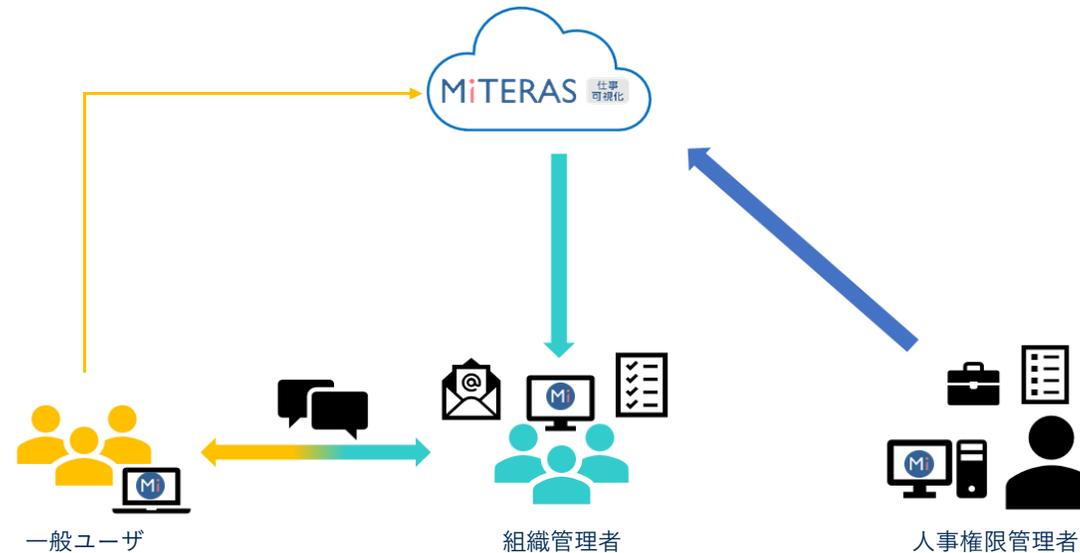
詳細については別紙MITERAS勤怠のマニュアルを参照ください。

MITERAS仕事可視化で提供される機能・用語です。

用語	説明
Web管理画面	MITERAS仕事可視化で提供されるWeb画面。ログインにはID、パスワードの入力が必要
ファイル共有サイト	エージェントや、マニュアル、データのダウンロードが可能なWeb画面 < 本契約のみ >
エージェント（エージェント）	PCにインストールし、ログを収集するためのソフトウェア 仕事可視化対象の（ユーザーの）PCに対し導入が必要
マスタ	MITERAS上のユーザー情報、組織情報を管理する情報。 <u>MITERAS勤怠と併用する環境では、この情報は勤怠から定期的に連携されるため、「コンピュータマスタ」が必要な場合を除き、不要な要素になります。</u>

概要（ロール）

- MITERAS仕事可視化のWeb管理画面にログインするアカウントにはロール（役割）が割り当てられます。人事権限管理者、勤怠承認者（上長）、一般利用者の3種類に分けられます。
- 勤怠承認者と一般利用者はMITERAS勤怠に登録するマスタで変更可能です。人事権限管理者の変更はサポートへご依頼ください。



ロール	役割概要	MITERASにおけるデータ閲覧範囲
人事権限管理者	MITERAS仕事可視化の運用を行う管理者、最も強い権限を有するロール <u>人事、総務の担当者を想定</u>	利用者全員
組織管理者 (勤怠承認者・上長)	自組織の部署など、一部の一般利用者に対して運用を行うロール <u>勤怠の勤怠承認者にアカウントが付与される</u>	自組織所属など、管理対象となる一般利用者
一般ユーザ	PCの利用情報を取得する対象者のロール 人事権限管理者、勤怠承認者も本ロールとなれる	閲覧権限はありません

概要（プランとライセンスの定義）

- ① 契約プランにより利用できる機能が異なります。

プラン	概要
タイムレポート	PCの稼働時間と、勤怠データの突合せ、乖離を把握する機能を提供
ジョブレポート	MITERAS勤怠との併用は不可
スタンダード	タイムレポート、ジョブレポート両方の機能を提供

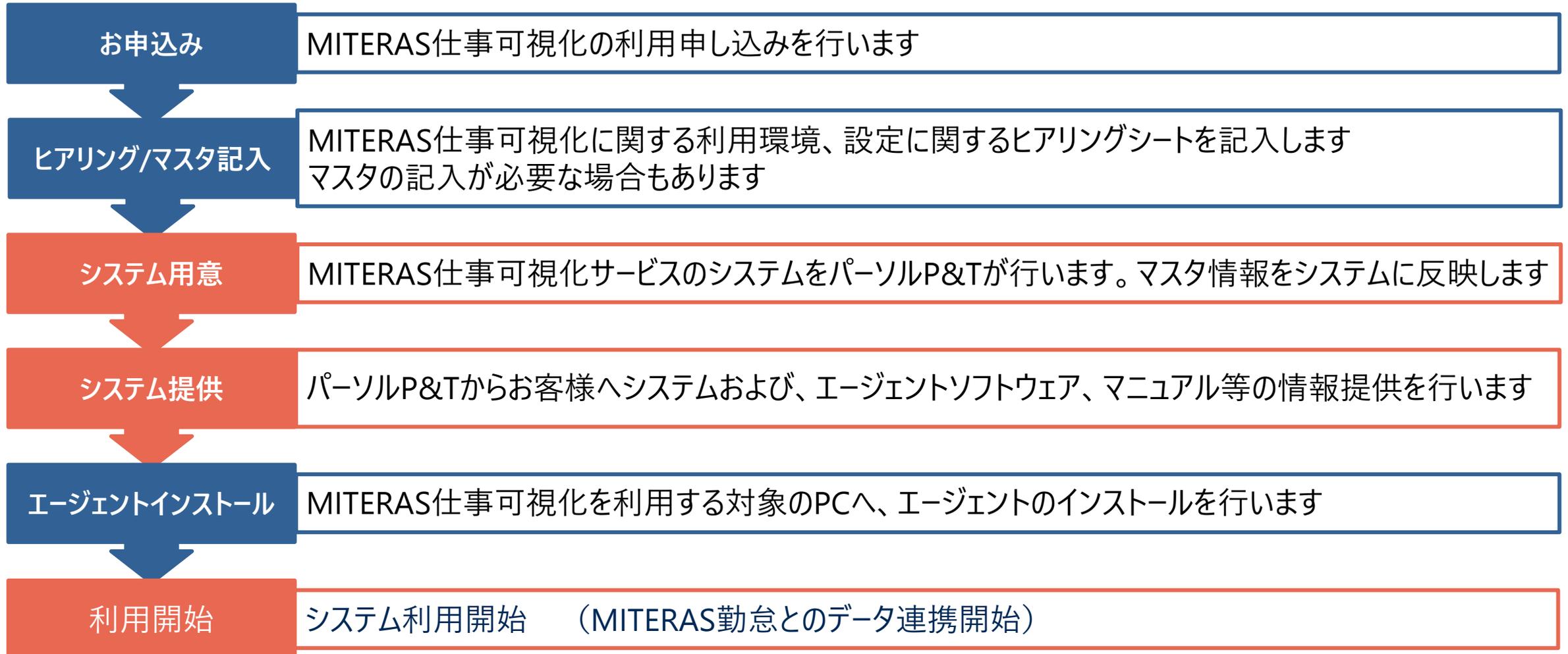
① ライセンスの定義

- ✓ PCにエージェントをインストールし、PCログを取得している
- ✓ ユーザーマスタに登録されている

- ※ ライセンスあたりのPC台数の制限はございません。
- ※ 増加したライセンスの使用料は翌月請求となります。
- ※ ライセンス数が増える場合は営業担当にお問合せください。

運用（利用開始まで）

- ① 利用開始前の準備は以下の流れで実施します。
- ② 用語に記載のある各環境、ソフトウェアの情報は提供時、メールでご案内いたします。



運用（運用タスク）

- MITERAS仕事可視化では、規模、利用プランなどから、目的に沿った運用が必要になります。運用で利用するツールは次頁以降の説明を参照ください。

タスク	人事権限管理者	組織管理者 (勤怠承認者・上長)	一般ユーザ
MITERAS初期設定決定 (※1)	○		
勤怠データ取り込み	MITERAS仕事可視化と 自動連携するため個別運用は不要 ※例外については本紙「運用ツール（コンピュータマスタファイル）」参照		
マスタ管理/取り込み（ロール設定）			
PPTサポート問い合わせ	○		
社内展開計画/通達 (※1)	○	△（支援）	
エージェントインストール作業	△（支援※2）	○	○
データダウンロード/利用	○		
Web管理画面確認	○	○	

※1 利用開始時に対応いただく項目です。

※2 必要に応じて情報システム部様に支援していただく項目です。

運用ツール（Web管理画面）

- Web管理画面はMITERAS仕事可視化で可視化した情報を閲覧するWeb画面です。
- 管理者メニューから利用規約、ご契約情報の閲覧、データダウンロード、マスタ更新などが可能です。(人事権限管理者のみ)
- Web管理画面のURLと人事権管理者は、利用開始時にご案内いたします。

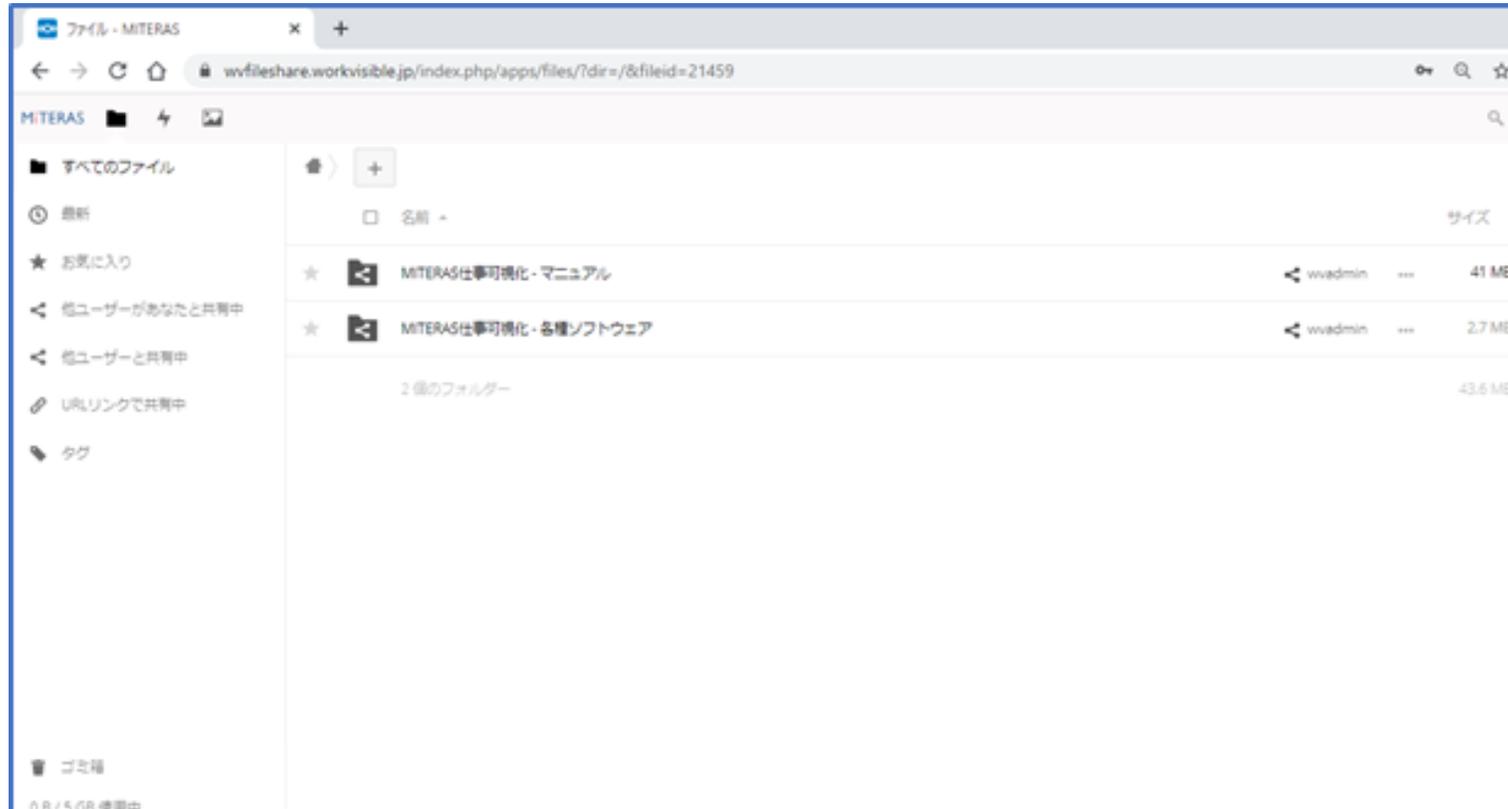


MITERAS勤怠と併用する場合、仕事可視化側にはPCから取得された情報のみが記載されます。
勤務時間の乖離チェックもMITERAS勤怠画面から確認可能です。ジョブレポートの詳細情報を閲覧する場合などに利用が想定されます。

詳細については別紙マニュアルを参照ください。

運用ツール（ファイル共有画面）

- ① ファイル共有サイトは本契約を頂いているお客さま向けに、マニュアル、エージェント等のダウンロードを提供するWeb画面です。
- ② Web画面のURLは、利用開始時にご案内いたします。ご契約毎に1つのログインアカウントを付与します。



詳細については別紙マニュアルを参照ください。

運用ツール（エージェント）

- MITERAS仕事可視化でデータを取得する利用者PCへエージェントをインストールする必要があります。エージェントは利用開始時にご案内いたします。利用開始後はファイル共有サイトからダウンロード可能です。
- エージェントのインストールに利用するファイルは、お客様毎にご用意しております。新バージョンのエージェント提供についてはサポートへお問合せください。

手順	概要	実施者例
手動インストール	インストーラの画面で手動実行する方式	PC利用者、 PC管理者（情報システム部）
サイレントインストール	コマンドを利用して実行する方式 資産管理機能をもつ社内システムを利用すれば、多数のPCを対象に一元管理・導入が可能	情報システム部

※サイレントインストールはWindowsのみ対応

インストール手法は上記2種類です。状況に応じ選択ください。
手順は別紙マニュアルを参照してください。

運用ツール（コンピュータマスタファイル）

- ご利用中のPCにログインするアカウントが管理されていない場合、PCのログデータを識別するために使用するPC名をマスタ（CSVファイル）で管理運用する必要があります。利用準備時にマスタ作成シート（Excel）を提供いたします。初回は、Excelで作成頂き、パーソルP&Tがシステムへ取り込みます。
- その後、CSVファイルを提供しますので、以降はお客様社内に保管・更新運用をお願いいたします。

マスタ	概要	実施者例
コンピュータマスタ	<p>ユーザーとそのユーザーが利用しているコンピュータ（PC）名の組み合わせを定義します。 <u>組織においてActiveDirectoryなどでのアカウント管理をされていない場合、もしくはmacOSをご利用の環境でご利用ください。</u> ※コンピュータマスタを利用される場合、一部ユーザーのみに適用することはできません。全員のコンピュータ情報を記載下さい。</p>	

マスタファイルの作成・運用の詳細については別紙マスタ作成シートを参照ください。

設定変更可能項目

- 以下の設定は運用開始後に変更可能です。
- 変更をご希望の場合は、次頁に記載のサポート問合せフォームよりご連絡ください。
依頼受領後、3営業日以内に変更させていただきます。

設定変更可能項目	対象プラン	デフォルト値	備考
PCログの紐づけ方法 (※)	共通	初回ヒアリング時に定めた設定	「PCログインアカウント名」または「コンピュータ名」のいずれかで指定可能
マスタ取込結果通知先メールアドレス	共通	ご契約者様メールアドレス	
Web管理画面のログインパスワード有効期限	共通	無期限	30～90日の期間で指定可能
アラート扱いとする乖離時間のしきい値(分)	・タイムレポート ・スタンダードプラン	60分	〇分で指定可能

(※) エージェントアプリケーションから送信されたPCログを社員に関連付けるための識別情報です。

- ① MITERAS仕事可視化利用に関する問合せは以下にて受け付けております。
- ② 問合せに際しては、人事権限管理者（もしくはそれに相当される）の方より、お問合せいただけますようお願いいたします。利用者個人による問合せ、範囲を超えた内容についてはサポートでは対応できかねますのでご了承ください。

1. 対応窓口

導入支援：

wv_support@persol.co.jp

お問い合わせフォーム：

<https://support.miteras-wv.jp/knowledge-base/kb-tickets/new>

2. 対応時間

毎週月曜日～金曜日 10:00 ～ 18:00

※ 国民の祝日および休日と、年末年始(12/29 ～ 1/3)、および当社指定休業日は除く。

3. サポートサービスの内容（対象範囲）

- 本サービスの利用方法に関する質問への回答および助言
- 本サービスの機能、クライアントエージェントインストール方法の説明
- バージョンアップでの新機能および変更内容のご案内
- 本サービスの不具合情報とその対処方法

利用開始前のヒアリングで、確認した設定項目の変更もサポートにて受け付けております。
ご質問等あればお問合せください。

- ④ MITERAS仕事可視化はPC上で動作するエージェントにより情報を収集します。
- ④ 以下のような状況の場合、エージェントの動作に影響があり、正しいPCログが取得できない場合があります。
 - PCの動作不良、エラー発生
 - PCもしくは利用者による想定外の操作や利用
 - PC、OSの動作に関する突然の仕様変更

PC自体の動作確認や、不具合対応はお客様にお願いしております。

エージェントの動作に問題があり、お問合せ頂いた場合、PCの調査等、ご協力をお願いすることがございます。

今後もMITERAS仕事可視化は、様々なPC利用環境に対応できるよう、改善に努めてまいります。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。

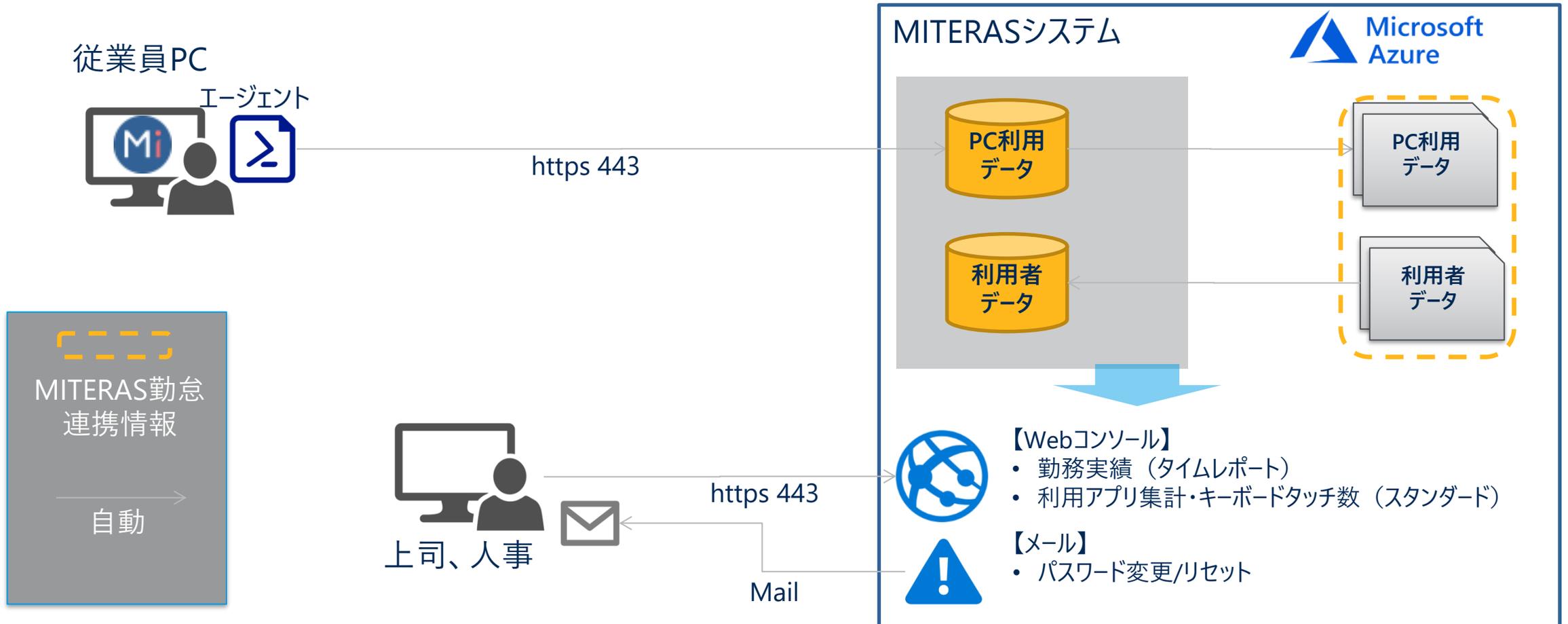
MiTERAS

仕事可視化

スタートガイド
システム関連情報

MITERAS仕事可視化 システム概要

- MITERAS仕事可視化はクライアントPC上にエージェントを導入し、PCから送付されるログを処理し、各機能（表示・通知）を提供します。※ログにはPCの開始時間・終了時間が含まれます。



- MITERAS仕事可視化のシステムはクライアントPCおよび、管理者が利用するPCと以下の暗号化通信を行います。
- エージェントの通信は、PCからMITERASシステムへPushされます。双方共にPull通信は行われません。

送信元	送信元ポート	送信先	送信先ポート	備考
クライアントPC	any	Webコンソール用URL	TCP/UDP 443	閲覧用管理者様向けWEBコンソール接続時に利用
	any	マスタ更新データ取り込み バッチ実行用URL	TCP/UDP 443	マスタ管理ツールからマスタ更新データをデータベースに取り込む処理に利用
	any	PC稼働/アプリ利用データ/マスタ更新データ/アクセス権付与用URL	TCP/UDP 443	エージェントから「PC稼働/アプリ利用データ」、マスタ管理ツールから「マスタ更新データ」を送付する際に利用
	any	PC稼働/アプリ利用データ/マスタ更新データ/送信先のURL	TCP/UDP 443	

- MITERAS仕事可視化において取り扱うデータは、MITERASシステムへ事前に登録いただくものと、エージェントにより取得・転送されるログの2種類があります。以下、それぞれの取り扱いデータです。
- 登録情報はMITERAS勤怠から連携されます。

MITERASシステムへ登録するユーザ情報※1

- 会社名、組織名（組織番号）
- 社員番号
- 社員氏名
- メールアドレス
- ログインアカウント名（PC名）
- 勤怠日付ごとの始業、終業時刻

エージェントが取得するログ内容

- ログインアカウント名（PC名）※2
- PC起動（利用開始）時間
- PC終了（利用終了）時間
- アクティブなアプリケーション名と時刻
- キーボードタッチ数と時刻

() は、状況によって代用、もしくは併用される情報です。

※1・・・勤怠システムから連携する情報を指します

※2・・・ログインアカウント名(PC名)はいずれの機能においても取得対象となります

・・・ジョブレポート機能限定のログ

- MITERAS仕事可視化の利用にあたり、PCへエージェントの導入が必要となります。
- 以下、エージェント導入要件です。

インストール前提条件

macOS : Monterey (12) 、 Ventura (13) 、 Sonoma (14) 、 Sequoia (15) 、 Tahoe (26)
Windows : 11

※1 Windows環境には、.NetFramework 4.8.1以降が必要です。

※2 Windows 7、8.1、10のMicrosoftのサポートは終了しているため、弊社としては利用を推奨しておりません。

インストールには**管理者権限**が必要です。
手順の詳細は別紙マニュアルを参照してください。

【macOS用エージェントに関して】

macOS用のエージェントは、各OSバージョンに対してエージェントの動作確認、修正を行うため、最新OSに対して動作の保障までお時間を頂いています。新しいOSの動作確認については、最新2バージョンに対して順次行います。

MITERAS仕事可視化は以下のように動作します。

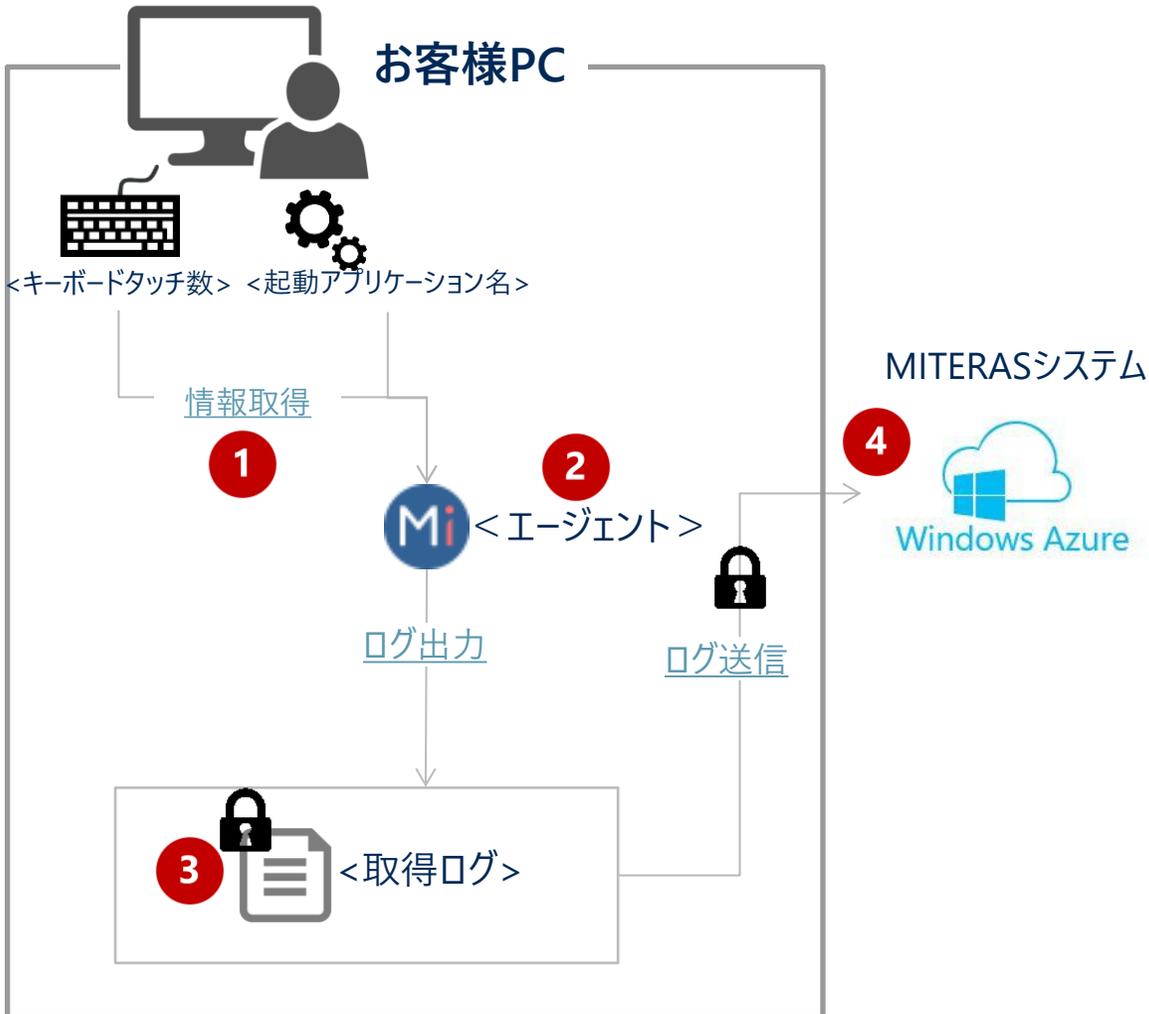
1. エージェントから取得したログ情報をMITERASシステムに定期的にアップロード
2. オフライン状態の場合はログをPC内に蓄積し、オンラインになった時点でアップロードを再開
3. ログオン状態、利用アプリケーションのログ取得
 - A) PCログオン状態を記録
 - B) スリープ、ロック、ログオフ、シャットダウンするとログオン状態が解除
 - C) マウス、キーボード操作が5分以上無い場合、ログ取得を停止

【注意点】

以下の2点についてはご注意ください。

- エージェントが取得したログは定期的にアップロードが実行されますが、システムに反映されるためには処理を行うためのタイムラグが生じます。リアルタイム反映ではありません。
- シャットダウンなどを行う、業務終了のタイミングではログが一部PC上に保管され、終了します。次回（翌日など）PCを起動したタイミングで、前回の業務終了時点のログがアップロードされます。その時点で前日データが正しく反映された状態となります。

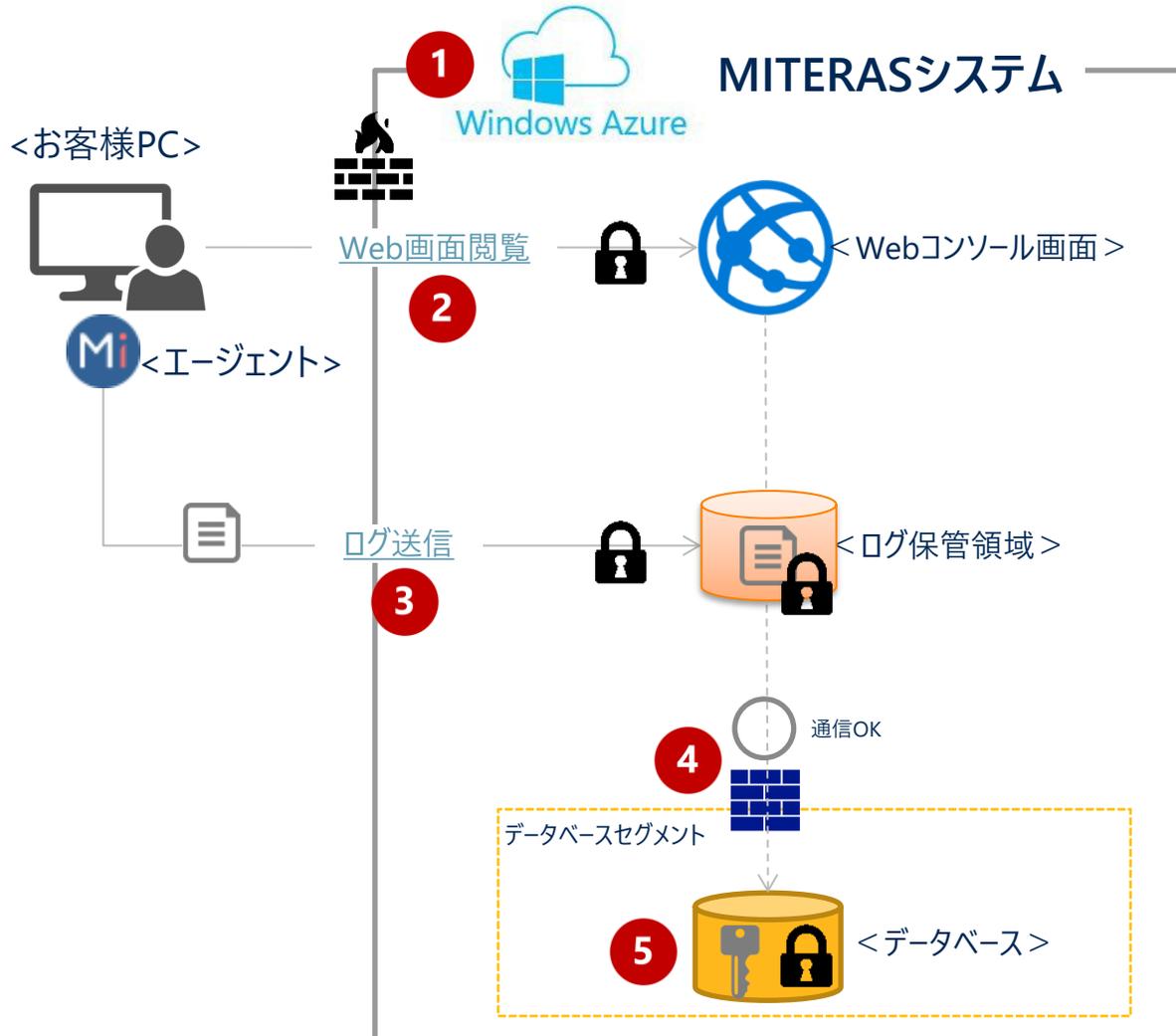
④ エージェント側で実装しているセキュリティ対策は以下のとおりです。



#	セキュリティ	詳細
①	エージェントが取得する情報	<p>エージェントは以下、必要最小限のPC情報を取得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ログインアカウント名/PC名 PC起動時間/終了時間 アクティブなアプリケーション名と時刻 キーボードタッチ数と時刻 (※1) <p>(※1) キーボードタッチ数は、「タッチ回数のみ」取得します。 (どのキーをタッチしたかの情報は取得していません)</p>
②	コードサイン署名による配布元の証明	<p>エージェントは認証局が発行する電子証明書にて署名を行っています。それにより、以下の脅威を防止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> エージェントソフトウェアの改ざん 配布元のなりすまし防止 <p>【コードサイン証明書 参考URL】 https://jp.globalsign.com/service/codesign/knowledge/</p>
③	ログの暗号化による秘匿 (TripleDES)	<p>エージェントが取得したログは暗号化した状態で保管しています。それにより、ログが外部に流失しても解析することは困難です。</p>
④	通信の暗号化による秘匿化 (AES)	<p>エージェントがMITERASシステムへログを送信する際は、HTTPSにより通信内容が暗号化されます。それにより、ネットワーク通信内容の傍受/盗聴を防ぎます。</p>

MITERAS仕事可視化 セキュリティ(システム側)

MITERASシステム側で実装しているセキュリティ対策は以下のとおりです。



#	セキュリティ	詳細
①	パブリッククラウド Azureの活用	MITERASのプラットフォームは、ISO 27001、HIPAA、FedRAMP、SOC 1、SOC 2 等、多くの国際的セキュリティ基準を満たす Microsoft Azureを利用していることで、お客様へ安全・安心なサービスを提供いたします。
②	通信の暗号化による秘匿化 (AES)	Web管理画面を閲覧する際は、通信内容がHTTPSにより暗号化されます。それにより、ネットワーク通信内容の傍受・盗聴を防ぎます。また、WAFによりアクセス制御も実施しております。
③	送信元の制限	ログの送信時はエージェントが保持するアクセストークンが必要になります。トークンを持たない第三者はログ保管領域にアクセスすることはできません。ログはログ保管領域に保存される際に暗号化します。(AES)
④	セグメントの分離	ユーザ情報等、重要なデータを保管するデータベースは内部セグメントに設置・隔離し、Webサーバからのアクセスのみ許可することで不正アクセスを防止します。
⑤	パスワードの保護	ユーザのログインパスワードは簡単に推測されないようにするため、強固なパスワードポリシーを設けています。また、ログインパスワードは暗号化された状態で保管しているため、たとえ外部に流失しても解析することは困難です。データはデータベースに保存される際にディスクレブルで暗号化します。(AES)

📌 エージェントが書き込むログの内容は以下のとおりです。

```
{ "TimeStamp": "2018-11-30T16:01:00.", "UserName": "YYYY", "ComputerName": "XXXX", "ProcessName": "notepad", "KeyCount": 12, "MouseClickedCount": 13, "url": "miteras.example.com/knowledge-base/faq", "ActiveTitle": "ナレッジベース - FAQ" }
{ "TimeStamp": "2018-11-30T16:02:00.", "UserName": "YYYY", "ComputerName": "XXXX", "ProcessName": "Google Chrome", "KeyCount": 28, "MouseClickedCount": 33, "url": "miteras.example.com/knowledge-base/troubleshooting", "ActiveTitle": "ナレッジベース - トラブルシューティング" }
{ "TimeStamp": "2018-11-30T16:03:00.", "UserName": "YYYY", "ComputerName": "XXXX", "ProcessName": "Google Chrome", "KeyCount": 13, "MouseClickedCount": 14, "url": "miteras.example.com/knowledge-base/manual", "ActiveTitle": "ナレッジベース - マニュアル" }
{ "TimeStamp": "2018-11-30T16:04:00.", "UserName": "YYYY", "ComputerName": "XXXX", "ProcessName": "Google Chrome", "KeyCount": 3, "MouseClickedCount": 25, "url": "miteras.example.com/knowledge-base/contactform", "ActiveTitle": "ナレッジベース - 問い合わせフォーム" }
{ "TimeStamp": "2018-11-30T16:05:00.", "UserName": "YYYY", "ComputerName": "XXXX", "ProcessName": "Google Chrome", "KeyCount": 5, "MouseClickedCount": 43, "url": "miteras.example.com/knowledge-base/terms_of_use", "ActiveTitle": "ナレッジベース - 利用規約" }
{ "TimeStamp": "2018-11-30T16:06:00.", "UserName": "YYYY", "ComputerName": "XXXX", "ProcessName": "Hidemaru", "KeyCount": 6, "MouseClickedCount": 13, "url": "", "ActiveTitle": "(無題)(更新) - 秀丸" }
{ "TimeStamp": "2018-11-30T16:07:00.", "UserName": "YYYY", "ComputerName": "XXXX", "ProcessName": "Google Chrome", "KeyCount": 9, "MouseClickedCount": 11, "url": "miteras.example.com/knowledge-base/detailedmanual", "ActiveTitle": "ナレッジベース - 詳細マニュアル" }
{ "TimeStamp": "2018-11-30T16:08:00.", "UserName": "YYYY", "ComputerName": "XXXX", "ProcessName": "Hidemaru", "KeyCount": 14, "MouseClickedCount": 2, "url": "", "ActiveTitle": "(無題)(更新) - 秀丸" }
```

TimeStamp : 情報取得日時

UserName : ログインアカウント名

ComputerName : コンピュータ名

ProcessName : アプリケーション名

KeyCount : キーボードタッチ数

MouseClickedCount : マウスクリック数

url : ブラウザの閲覧履歴

ActiveTitle : アプリケーションのウィンドウタイトル

エージェントが取得するジョブレポートデータのキーボード打鍵数について

- M MITERASエージェントが取得するキーボードのタッチ情報は、「**キーボードタッチ回数のみ**」取得します。
- M エージェントはログを書き込み後、暗号化し、送信処理を行います。

1分間あたり何回のキーボードタッチがあったかを取得します



キーボードタッチ
数取得



①打鍵数ログ書込処理

【エージェントが書き込むログ内容】

2018/11/25 15:01 KeyCount : 3
2018/11/25 15:02 KeyCount : 14
2018/11/25 15:03 KeyCount : 23

※「KeyCount」はキーボードタッチ回数を示しています。

②暗号化処理

```
1 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoLdJUXdheTapFZZu6A7ckSPHATV  
2 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoP45v7eNXoSwnoCw7G1cQ0a96rv  
3 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoF1HODt4WJZgDd6pvGN7WnuUGs  
4 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoNKDd4e2QxYkYd5qSLiUB4Ct0K  
5 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoL+Zokf/rBkML+teqIHRMYhazzk  
6 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppo03hgXKooqaxHSTvkE3mcXYt7mH  
7 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoHi9Hw6Pk8r54ikFsVd2IGnhB0R  
8 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoDrSRWNSgdqb4JI0IoX154a77EC  
9 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoCy5rW5xobZay57v2acekzhDqkQ  
10 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53r07+3TZSppoPYcXN5E+2c48D2MxSdee9mCggm  
11 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53pLkDHvhLH8VcD7aIeJaTY7+YPFvUZ4j9FmLZZ  
12 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53pLkDHvhLH8VwioLgz0JQFMiq2HXq5j7a3H4Kq  
13 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53pLkDHvhLH8VYm96/PQR7Z7jorXh/nsw5d00gJl  
14 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53pLkDHvhLH8VRkBy12MueNQLFG3YN9+YJNHbW  
15 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53pLkDHvhLH8VdDBWDLMurc3S9shwB/zzFuFg7  
16 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0jsCS08oPGn4XGK53pLkDHvhLH8Vfvtfqfa99Avb9dGu4/yFxpPqxK  
17 cb5doUen++E+Rt0ZNOg56M2+c0isCS08oPGn4XGK53oLkDHvhLH8VSzKv7ZCca12vYI56JTa9U1xHj
```

③送信処理

MiTERASシステム



どのキーをタッチしたかの情報は収集していません。

